

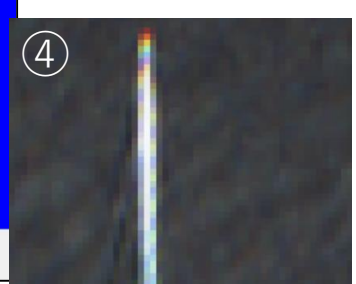
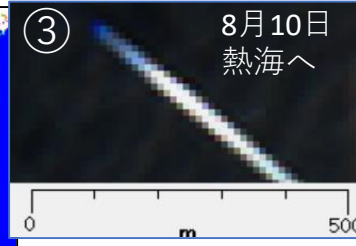
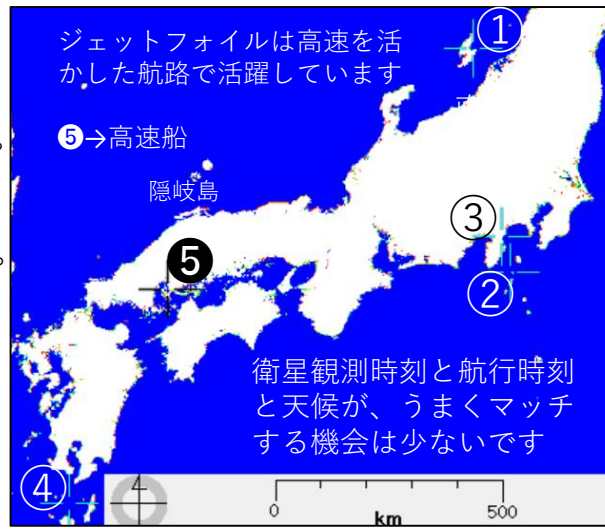
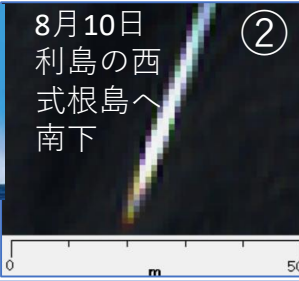
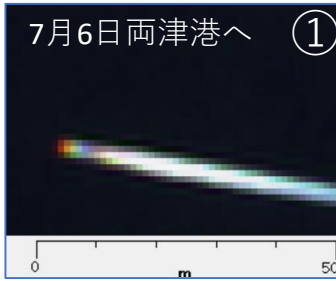
2022年9月6日

YACかわら版 284

ジェットフォイルの虹

センチネル2画像で、高速移動中の飛行機や自動車や新幹線の「虹」を追ってきました。赤緑青に分かれたり、しま模様に分かれたりする理由の説明は不十分ですが、その様子は確認できます。高速移動するジェットフォイルについて今回は説明します。センチネル2の空間分解能より大きい、海上を高速移動する船があります。時速約55kmの高速艇や約80kmのジェットフォイルです。

⑤：広島・呉と松山を結ぶ航路です。2隻の高速船がすれ違い、フェリーボートが北上しています。時速50km以上の高速船は、2隻とも先頭部が青色に見えます。時速26kmのフェリーは、先頭部がほんの少し青みがみえます。
*時速40km以上の速力の船は高速船といいます。海面上には浮き上がりません。



高速のジェットフォイルの、しま模様は、高速船より長く分かれているようです。ここに取り上げた衛星データでは、先頭が赤いようです。高速船と異なります。関係する条件をもっと探る必要もありそうです。



ジェットフォイルの航行
海中の「翼」は小さくても船体の重さを支えることができます。「水中翼船」の仲間です



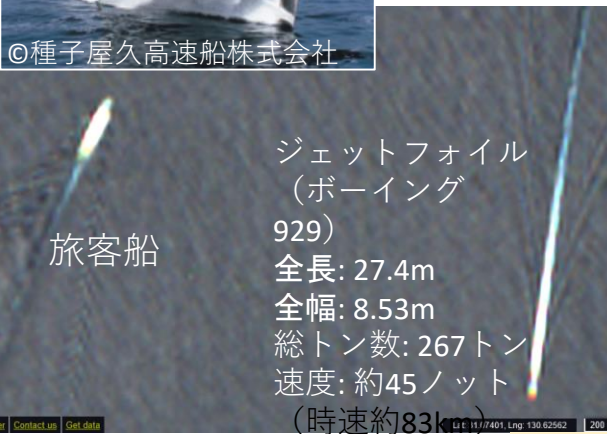
<https://www.tokaikisen.co.jp/ourship/jetship/>

©東海汽船



©種子屋久高速船株式会社

ジェットフォイルの航行 (屋久島→鹿児島)



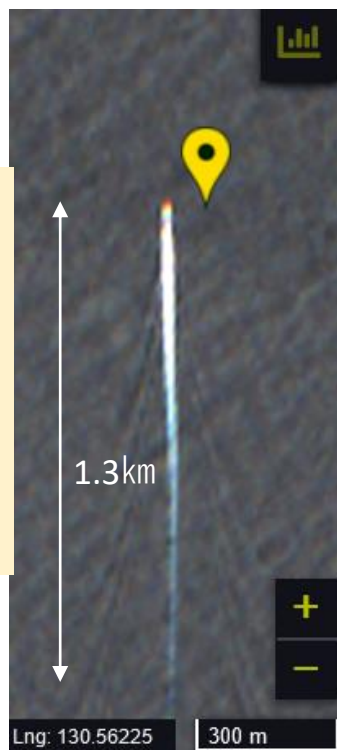
旅客船

ジェットフォイル
(ボーイング
929)
全長: 27.4m
全幅: 8.53m
総トン数: 267トン
速度: 約45ノット
(時速約83km)

ジェットフォイルでない旅客船との航跡は大きく異なります。
ジェットフォイルは、1 km以上の切りさいたような白い筋が見えます。
旅客船の場合、船首から押しつけたような波とスクリューからの短い青みがかかった筋が見えます。

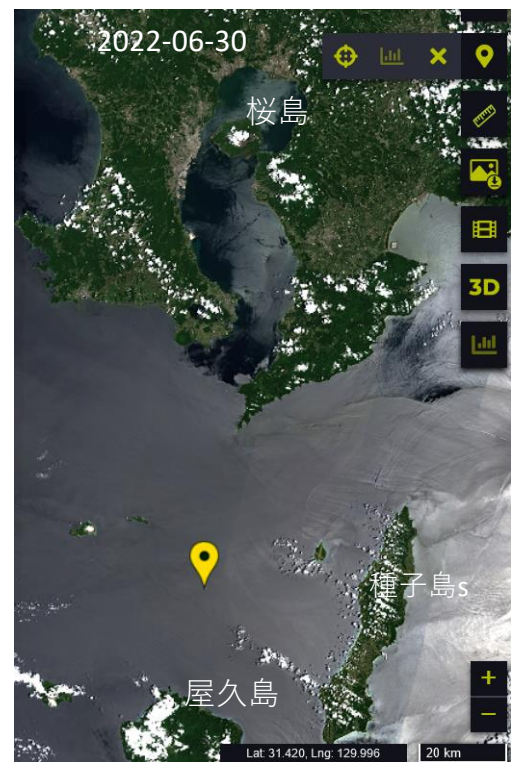
ジェットフォイルより長い虹色のもようが見えます

B02～B04の各画像での先頭の位置が異なります。
1つの色が、ジェットフォイルの長さではないようです、



Lng: 130.56225

300 m



2022-06-30

桜島

種子島s

屋久島

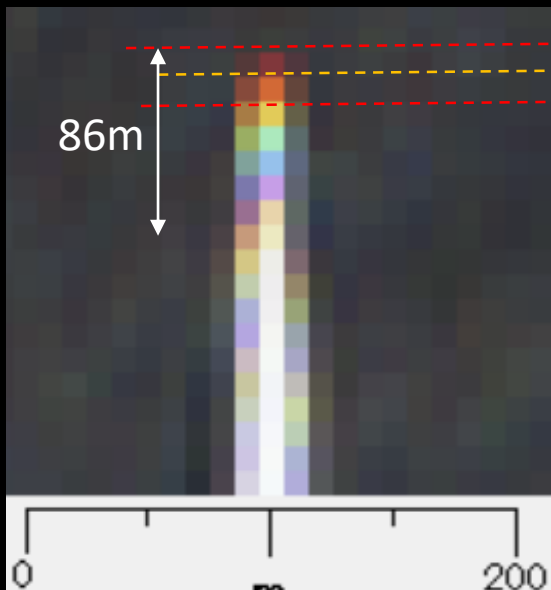
Let: 31.420, Lng: 129.996

20 km

B02

B03

B04



86m

200



0

m

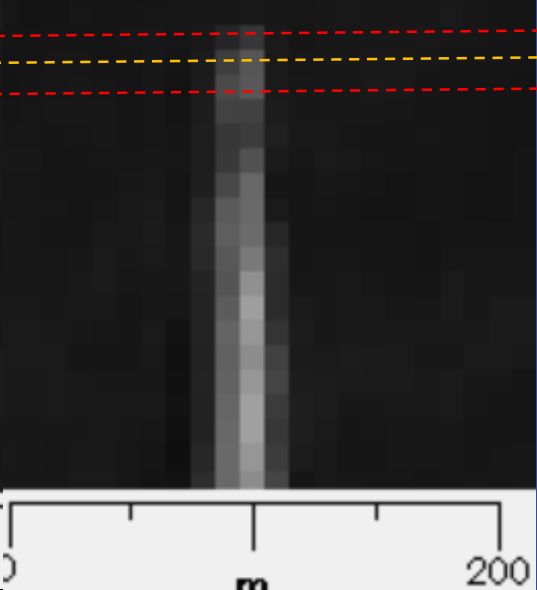
0

m

0

m

200

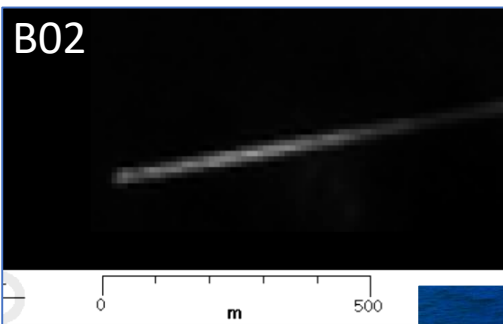


0

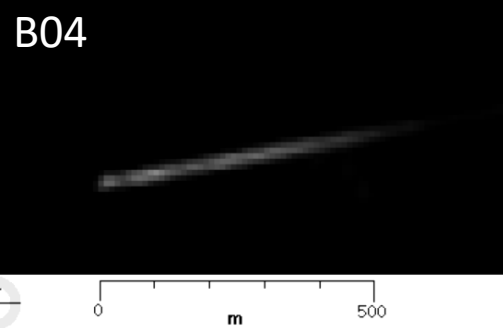
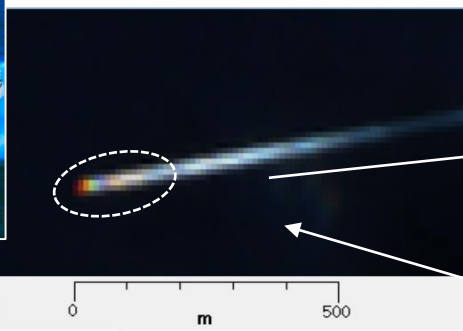
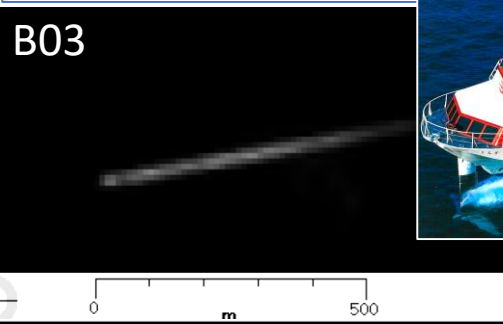
m

200

佐渡の両津港を目指すジェットフォイル



B02～B04の各画像での戦闘の位置が異なります。1つの色が、南下の時と同じようにジェットフォイルの長さではないようです、なぜこのような虹のしまができるのでしょうか、不思議ですね。



新潟港を出港し、全速力の航海が続き、両津港に間もなく到着するところです。

